

編集

三好市役所総務部秘書広報課

〒778-8501

徳島県三好市池田町シンマチ

1500 番地 2

☎ 0883-72-7646

koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp

http://www.city-miyoshi.jp/

□ 編集後記

今月号は自主防災組織について取り上げています。1月に、家でも阪神淡路大震災を題材にしたテレビ番組を見る機会があり、家族で地震や災害について知り考える事ができました。私たちの身近にも大地震がいつ起きるかわかりません。防災は日頃の備えが大事。まずは非常持ち出し袋を子ども達と一緒にきちんと準備しようと思います。(N)

市報にもたびたび掲載されています「法テラス」ですが、先日はじめて利用しました。法的トラブルなどの悩みに対して、それに応じた法律制度紹介や、専門的に相談できる関係機関の案内をしてくれます。私たち一般市民にとって司法は難しいものですが、とても身近に、また心強く感じました。法的トラブル解決に、ぜひ利用してみてください。(K)

三好市探訪



うちだやはち

内田彌八顕彰碑

— 三好市井川町西井川 —

うちだやはち

内田彌八は文久元年（1861年）西井川村に生まれ、慶應義塾で英学を学び、翻訳・著述・出版に偉才を発揮し、福沢諭吉にとっても大事にされました。また在学中に、末松謙澄の英文論文「ジンギスカンは源義経なり」を和訳し、自説も加えて「義経再興記」を出版しました。「義経再興記」はタイトル題字を山岡鉄舟、序文を漢学者の石川鴻齋と土田淡堂が書き、発売されると明治20年には7版、最終的には10版までいったと言われ、当時の大ベストセラーとなり日本中に「義経はジンギスカン説」ブームが起こったようです。

卒業後、大志を抱いて外国視察に出ますが、そこで肺結核を患いわずか30才でこの世を去りました。死後、内田彌八の故郷に碑が建立され、そこには恩師・福沢諭吉の追悼文「其人の為に悲しむのみならず、国の為に之を惜む 惆悵の情に堪えざる者なり 福沢諭吉涙を揮て記す」と刻まれています。